

聖 東京2020パラリンピック聖火リレー 火がつなぐみんなの思い



1 熱い思いを胸に、公道を走るランナー 2 次のランナーに聖火が渡るトーチキス
3 ゴールで記念撮影 4 昔ながらの方法で火を起こす 5 市章入りのランタンを灯す
長谷川寛彦市長 6 大きな布に色とりどりの絵を描いた応援横断幕

8月17日、御前崎市と菊川市でパラリンピック聖火リレーが開催されました。

聖火は、同日に県内35市町で採火されて1つに集火されたもの。市は中央公民館で採火式を行い、参加者が火起こし器を使って火種を作りました。

リレーは、御前崎市の浜岡福祉会館前から菊川市のみなみやま会館までのおよそ4キロメートル。68人のランナーが23区間を走り聖火をつなぎました。ランナーたちは、それぞれの思いを胸に笑顔で走り、パラリンピックの機運を盛り上げました。

ゴール会場には、小笠南小学校児童とみなみこども園園児が描いた横断幕が展示されました。

楽 アエルこどもサマーフェスティバル2021 しい夏休みの思い出づくり



7月24日から8月15日まで、文化会館アエルで園児・小学生を対象に「学ぶ」「遊ぶ」「体験」をテーマにさまざまな催しをする「アエルこどもサマーフェスティバル2021」が開催されました。中高生や地元の民間企業、警察署などと協力して、30の体験会や舞台公演が行われ、市内外から延べ人数でおよそ6,400人が参加しました。

1 親子で協力して本格的な木工作品を制作 2 集中して丁寧にアートフラワーを作る 3 袴を着て剣士の決めポーズ 4 科学の原理を生かしたカラフルないくら作り 5 SLの乗車体験に心躍る 6 自分で作った竹の水鉄砲で遊ぶ 7 カブトムシとの触れ合いを楽しむ 8 ガラスや陶器のタイルを貼り付けてフォトフレームを完成 9 好きな色のアイスクリームの型紙を重ねて、かわいいしおりを作る